

日本泥炭地学会

2014年度研究発表会

日 時：2014年5月8日（木）

13：00－17：00 研究発表および特別講演

場 所：札幌市北区北9条西9丁目

北大農学部地域環境学多目的室（農学部北棟2階、北西角部屋、N229室）

Skype：12：30から nana77hihc につながるようにしておきます。ただし、同時につなげるのが10名のようなので、先着順となります。ご承知おきください。

1300－1305 学会長挨拶

研究発表（発表12分、質疑3分）

1305－1320 早坂 洋史：泥炭火災と大気汚染

1320－1335 濱田 洋平：農耕地での野焼きに伴うガス放出量測定を試み～インドネシア熱帯泥炭地域における事例～

1335－1350：川崎 昌博：Measuring the CO₂ emission from disturbed peat land by the atmospheric concentration measurements

1350－1405：高橋 英紀：地盤変位計・SESAME システムによる熱帯泥炭地表面変位の観測

1405－1430：休憩＋京都大学のミャンマー教育支援インタビュー放送（NHK ラジオ第1）

1430－1445：繁永 幸久：ODA 資金による SESAME システムのインドネシア国内案件化調査

1445－1500：山本 浩一：インドネシア国ブンカリス島における泥炭海岸侵食と新規泥炭干潟地

1500－1510：休憩

特別講演（発表30分、質疑10分）

1510－1550：特別講演1

甲山 治：熱帯泥炭地域社会再生に向けた地域将来像の提案

1550－1630：特別講演2

大崎 満：泥炭・低湿地研究の世界的動向

1630－1700：休憩

1700－1800：JPS 総会

1830－2030+：懇親会